



神と食のふるさと「海の京都」
感動と特別との出会い！



海の京都



海の京都

Kyoto by the Sea



脈々といきづく
「和の源流」をめぐる旅

天地山海に息づく日本の源流

海の幸、山の幸てんご盛り
グルメを堪能！



アウトドア系
文化系
まるごと体験



ひと味違う「特別」の時間
農家民宿



宮津市

京丹後市

舞鶴市

福知山市

綾部市

伊根町

与謝野町





三日月宗常の御用金装双龍塚頭大刀
金装双龍塚頭大刀



海の京都



くろ
ガラス飴

海の京都って？

日本海に面する京都府北部エリアの7市町(宮津市、京丹後市、舞鶴市、福知山市、綾部市、伊根町、与謝野町)で構成している「海の京都」。京都市内の観光とひと味もふた味も違うこのエリアの魅力は、日本三景の「天橋立」や「伊根の舟屋群」などここで見ることのできない風景や新鮮な海の幸などのグルメです。海の京都でしか味わえないもの、感じられないものに出会ってください。京都府の隠れたスポットを探してみませんか？

脈々と息づく「日本の源流」を巡る旅

古来、大陸からの文化の玄関口として、京の都へ多くの食材や人材を供給してきた「海の京都」は、製鉄やガラス・水晶の加工を行うなど、優れたものづくりの場所でもありました。今でも脈々と技術は受け継がれ、丹後ちりめんや舞鶴市の赤れんが倉庫、伊根の舟屋群など海の京都のあちこちで伝統や歴史を感じることができます。

宮津市 MIYAZU

宮津湾と内海の阿蘇海を南北に隔てる全長3.6キロメートルにおよぶ天橋立がある宮津市。日本三景の一つであり、海の京都最大の観光地です。



浪のそよ風井の地として有名な



天橋立



智恵寺

この地で創られていた恵能を鎮めるため中国から智恵第一の仏様が招請されたこの智恵寺は、智恵を授かる文殊さんとして有名で、受験や資格試験などの際には受験生やその家族らで賑わいます。



元伊勢神社

伊勢神宮に奉られる天照大神、豊受大神がこの地から伊勢に移されたという故事から元伊勢と呼ばれる古社。その歴史はたいへん古く、本殿高欄上には伊勢神宮と龍神社にしかまつことが許されていない五色の崖玉が飾られています。

詳しくは

<http://www.amanohashidate.jp/>



京丹後市 KYOTANGO

壮大な景観が美しい海岸線や鳴砂、リゾート感満載のビーチなど日帰り観光では物足りない京丹後市。ビーチから眺める夕日は見る者を魅了します。



夕日の浜



温泉

京都市内最多の約40の源泉を持つ温泉のまち。火山活動や断層の影響により、様々な温泉を楽しめます。

旅館

温泉で有名な京丹後市には旅館も多数存在します。温泉と海の幸を存分に楽しんでみてはいかがでしょうか？

詳しくは

<http://www.kyotango.gr.jp/>



舞鶴市 MAIZURU

日本海の若狭湾に面し、現在は京都舞鶴港が海の玄関口として、多くのクルーズ船や海外からの物資や製品を受け入れています。

赤れんがの
ノスタルジックな
雰囲気を楽しもう



舞鶴赤れんがパーク



道の駅 舞鶴港とれとれセンター

日本海側最大級の海鮮市場を持つ、道の駅。京都府随一の水揚げを誇る京都府漁協舞鶴魚市場の鮮魚仲買人が出店しているため、品揃え、新鮮さは抜群！もちろんその場で調理してもらい食べることができます。



舞鶴引揚記念館

第二次世界大戦後の引き揚げやシベリア抑留の史実などを後世に継承し、平和の尊さや戦争の歴史を広く発信しています。

詳しくは

<http://www.maizuru-kanko.net/>



福知山市 FUKUCHIYAMA

明智光秀が築城した福知山城を有する福知山市は「スイーツのまち」「肉のまち」として取り組みを行っています。「触れてみてはじめて気づく、いいなステキに出会えるまち」です。



御霊神社

福知山の領主として善政をしいた戦国武将・明智光秀をまつる神社。善政の書状などの古文書をはじめ、光秀に関わる貴重な品が納められています。



天岩戸神社

何でこんな所に?と言いたくなるような岩場に天岩戸神社の拝殿は建っています。鎖を握って岩の斜面を上ってお参りするようになっています。近くの選拝所で手を合わせすることもできます。



元伊勢神社

「元伊勢外宮豊受大神社」と「元伊勢内宮皇大神社」があります。全国で2つしか例のない「黒木の鳥居」があります。

詳しくは

<https://dokkoise.com/>



綾部市 AYABE

グンゼ発祥の地で、かつて蚕都として栄えた綾部市。現在は、豊かな里山を活かし、古民家を再生した農家民宿などが多くあり、日本の原風景を感じることができます。

あやべ温泉

あやべ温泉は京都丹波高原国定公園の北部に位置し、「美人の湯」とも呼ばれるほどの泉質で、入浴する方のお肌をつるつるにしてくれます。また、露天風呂からは美しい里山の風景をお楽しみいただけます。レストランでは上林鶏をはじめ、地場食材をふんだんに使ったお料理が味わえます。



黒谷和紙

京都府指定無形文化財である黒谷和紙は、今から800年前、綾部市黒谷町へ逃れた平家の落武者が子孫へ残す仕事として始めたと伝えられています。黒谷和紙会館では、資料展示や和紙工芸品の販売コーナーがあるほか、和紙の手すき体験もできます。



綾部トレイル

代表コースである「君尾山ルート」は、あやべ温泉からスタートし、鎌倉時代に建立された京都府北部唯一の国宝建造物「光明寺二主門」をめぐります。さらに、光明寺の奥に広がるモミの巨樹群を体験し、その先に待つ樹齢2000年ともいわれる「幻の大トチ」へと到達します。他にも、古屋、額巾山、烏垣、弥仙山など、魅力的なルートが徐々に整備されつつあります。登山系人気アプリ「YAMAP」でもルートの確認ができます。

詳しくは

<https://www.ayabe-kankou.net/>



伊根町

INE

言わずと知れた漁師町。舟屋を見ながら伊根町で捕れた海鮮を食べることができます。ここでしかできない経験、ここにしかない景色が伊根町にはあります。



浦嶋神社

伊根町から終ヶ峠へ行く途中に、浦島太郎の物語の舞台となった浦嶋神社があります。日本最古といわれる浦島太郎物語が細かく描かれた浦嶋明神縁起(国指定重要文化財)や室町時代に作られたとされる亀甲紋櫛笥の玉手箱などがあります。



伊根の舟屋群



海上タクシー

船頭達が自身の船で、舟屋の歴史や漁師町の文化などを説明しながら遊覧する海上タクシー。伊根湾の船が接岸できる場所なら、どこからでも乗船することができますので、町並み散策と組み合わせて利用することができます。



道の駅 舟屋の里伊根

230軒の舟屋が建ち並ぶ伊根湾が一望できる高台に位置する道の駅。飲食店3店舗と土産物店があります。大型定置網漁を操業している水産会社による土産物店では、旬の魚の干物やさばのへしこなども販売しています。

詳しくは

<http://www.ine-kankou.jp/>



与謝野町

YOSANO



当時の暮らしぶりが
感じられます

高級絹織物「丹後ちりめん」の繁栄を伝える「ちりめん街道」、鬼退治伝説が残る稜線が美しい大江山など、文化と自然が息づく与謝野町。大内峠一字観公園から見る天橋立は、歌人「与謝野晶子」が歌に残すほどの眺望です。



旧尾藤家



旧尾藤家住宅

旧尾藤家住宅は、江戸時代末期に再建された生糸ちりめん商家です。明治時代から大正時代に掛けて増築をしていますが、昭和初期には二階洋館を増築し、和洋折衷の造りとなっています。昭和初期には珍しい建築として注目されています。



加悦双峰公園

標高500m、大江山の登山口に位置する公園。最高峰「千丈ヶ嶽(832m)」まで気軽にトレッキングが楽しめるほか、キャンプ場が整備されており、満天の星空と朝焼け、雲海を楽しむことができます。



阿蘇シーサイドパーク

天橋立を横一文字に見渡せる新たなビューポイント。芝生広場ゾーンやアスレチック施設などが整備され、子どもから大人まで楽しめます。

詳しくは

<https://yosano-kankou.net/>



歴史 自然景観



天橋立



世界で最も美しい
湾クラブ
(宮津湾・伊根湾)



何千年もの歳月をかけて自然がつくりだした天橋立は、全長約3.6kmの砂州の砂浜で、大小約6,700本の自然の松が茂っている珍しい観光地です。その形が、天に架かる橋のように見えることから「天橋立」の名が付けられました。

「世界で最も美しい湾クラブ」(本部：フランス)に加盟している「京都宮津湾・伊根湾クラブ」は2018年10月4日、フランスの「モンサンミッシェル湾クラブ」と観光や人材交流などで相互協力する協定を結びました。



宮津市



重要伝統的
建造物群保存地区

伊根町

伊根の舟屋群

伊根湾を取り囲むように立ち並ぶ舟屋。1階は船のガレージで漁具の格納や魚の干し場にもなっており、2階は居室として使用されています。伊根湾内に230軒の舟屋と130軒の土蔵などが軒を連ね、一番古いものでは江戸時代後期のものを見ることができます。



ジオパークとは…
科学的にみて特別に重要で
貴重な、美しい地質遺産を
含む自然公園です

ユネスコ
世界ジオパーク

山陰海岸ジオパーク

日本海側の火成や地層の変動などによっ
て形成されたエリア。京都府(京丹後市)か
ら鳥取県(岩美町・鳥取市)にまたがる広
大なエリアを有しており、立岩や屏風岩を
はじめ、多彩な自然が作り出したダイナ
ミックな地形を交えます。



近代化産業遺産

経ヶ岬灯台

京都府の最北端に位置し、
海拔140mの断崖に立つ
白亜の灯台。全国に5ヶ所
しかない第一等レンズを
使用しており、京丹後市の
シンボルとなっています。



大江山には昔、
龍がいたという伝説も
あります



大江山 丹後天橋立大江山国定公園

大江山連峰は、宮津市、福知山市、舞鶴市、
与謝野町にまたがる山々が連なります。主
峰千丈ヶ嶽(832m)を中心に、大江山連峰
ではトレッキングコースや雲海が見られる
スポットなどがあります。



舞鶴市

ユネスコ
世界記憶遺産

舞鶴引揚記念館 所蔵品

当館に収蔵されているシベリア抑留や引き揚げに関する資料は極寒を耐え、乗り越えてきたコートや帽子、つらい抑留生活を古樸の皮に俳句や和歌で記した「白蟻日誌」などがあります。平成27年10月10日には関係資料570点がユネスコ世界記憶遺産として登録されました。



日本遺産



近代化産業遺産

日本遺産

鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴

～日本近代化の躍動を体感できるまち～

日本海軍の各所管海軍区の警備などを行っていた鎮守府。そのひとつが舞鶴にあります。今でも赤れんがパークなど、その歴史を感じ取ることができます。今は様々なイベントが定期的に開催されています。他にも横須賀や呉、佐世保に鎮守府が置かれ、旧軍港四市として日本遺産に認定されました。



舞鶴赤れんがパーク

近代化産業遺産

グンゼ博物苑・グンゼ記念館

あやべグンゼスクエアは、グンゼ博物苑と綾部の特産品を取り揃えた「あやべ特産館」、地元ボランティアで維持管理されている「綾部バラ園」からなる複合施設。グンゼ博物苑では、綾部で創業したグンゼの歴史と現代、そして未来へと続く道のりを紹介し、体験できるゾーンもあり楽しく歴史が学べます。また、隣接するグンゼ記念館には歴史的史料が展示されており、毎週金曜日に開催しています。



綾部市



歴史 自然景観



光明寺二王門

君麻呂山の山中に聖徳太子が創建したと伝わる光明寺の麓、1248年に二王門が建立されたとされています。ベンガラ塗りの色彩が鮮やかで、京都府北部の建造物としては唯一の国宝に指定されています。

綾部市



西国参詣第28番札所

成相寺

本尊は、「身代わり観音」や美人観音として有名な聖観世音菩薩。日本三景大橋立を望む霊場地にあり、春はしゃくなげ、秋はもみじなど花の名所としても人気。その他にも悲話を伝える「権かすの隠」や左甚五郎作の「真向の龍」があります。

宮津市



与謝野町・ちりめん街道



丹後ちりめんは
パリコレにも出展された
海の京都の伝統織物です

日本遺産 300年を紡ぐ絹が織り成す 丹後ちりめん回廊



国内で流通する和装用白生地のおよそ6割を生産している丹後地域。日本の和装文化を支える丹後ちりめんのほか、ちりめん問屋の街並みや旧家、工場などの建物群など着物好きにはたまらないエリアになっています。

海の京都エリア

絶景 スポット

美しいものとの出会いが待つ
フォトジェニックな旅へ、出かけてみませんか。

舞鶴市・宮津市



由良川橋梁

日本海に注ぐ由良川の河口に架かる「由良川橋梁」。京都丹後鉄道・宮舞線の丹後由良駅と丹後神崎駅の間にその橋梁があります。車両から見る景色はまるで海の上を走っているかのような壮大な景色が広がります。

京丹後市



夕日ヶ浦

日本海に面した京丹後市の夕日ヶ浦では、その名の通り、夕日があなたを美しく照らします。海が鏡のように穏やかなときには、地平線を境に空と海が鮮やかな色に染まり、幻想的な世界を映し出します。

綾部市



ミツマタとシャガの群生地

綾部市の水郷の里・老荘では、3月下旬～4月中旬になると黄色い可憐なミツマタが杉林一面を埋め尽くし、ミツマタのシーズンが終わると、4月下旬～5月中旬には神秘的な白いシャガが広がります。森の中で花に囲まれてフォトジェニックな写真を撮ってみてはいかがでしょうか？

与謝野町



大内峠一字観公園

大内峠一字観公園は、日本三景大橋立を眼下に見下ろせる最高のロケーションにあり、パノラマコテージ、キャンプ施設の公園です。ひと味違った大橋立を見ながら自然を感じ、バーベキューやキャンプをお楽しみください。



写真スポットが
たくさん



宮津市

日本の滝100選の一つ「金引の滝」は高さ約40メートル、幅約20メートルで、一年中豊かな水量を誇る美しい滝です。水と緑を求める多くの人々に親しまれる憩いの場所となっています。特に夏場は、涼を求めるたくさんの方が訪れます。

魅カ
スポット



京丹後市

かぶと山公園から徒歩で約20分。展望台からは久美浜湾と日間の架け橋といわれる小天橋が見え、遠くは日本海を一望できる大パノラマとなっています。

海面からそそり立つ樺子が屏風をたてたような形に見えることから「屏風岩」と名付けられました。対岸の海岸段丘上には展望台があり、屏風岩の景観をじっくりと眺めることができます。

舞鶴のほぼ中心に位置し、標高301mの高さを誇る万老岳。その頂上にそびえる高さ50mの展望タワーです。360度パノラマビューが楽しめる、「近畿百景第1位」に選ばれている迫力のある景色が見逃せません。

本能寺の変で織田信長を討ち取り逆逆と言われた「明智光秀」ですが、福知山では普救を行ったことから今でも市民に慕われています。光秀は、越前川・由良川の水害からまちを守るため、堤防を築いて衝撃を和らげるための敷を設けたと伝わっています。その敷は今では「明智敷」として親しまれています。また、福知山城の天守からは城下町(由良川)を見渡すことができます。

四季折々、奇岩と清流が織りなす風景は市内でも有数の美しさであり、特につり橋・新童子橋から見下ろす秋の紅葉は見事で、多くの人々が訪れます。国定公園第一種特別地域に指定されており、つり橋はテレビの撮影にもよく使われるスポットです。

A scenic view of a narrow waterway in Wuyang City, China. The water is calm, reflecting the surrounding buildings and trees. On the left, there are traditional Chinese buildings with tiled roofs. On the right, a small boat is docked. The background shows more buildings and trees under a clear sky.

田辺城の城下町として栄えた西郷藩の市街地を流れ、舞鶴湾に注ぐ伊佐津川。その東側を流れる水路の吉原入江河口付近には漁船が停泊し、遠きある漁港町の風景を目にすることができます。

綾部市

あやべんゼスクエアにあり、春と秋にはツルバラのアーチや三和のシンボル、アンネのバラなど色とりどりのバラが咲き競います。5月下旬から6月下旬まで「春のバラまつり」が開催され多くの観光客が訪れます。

今から約2200年前、秦の始皇帝の命により不老不死の仙薬を求めてこの地にたどり着いた「徐福」を祀る神社です。不老不死の仙薬のひとつと伝わる「黒茎のよもぎ」は現在も新井崎神社周辺に自生しています。

神社からは、冠島と青島を望むことができます。

雲岩は、文殊菩薩を警護する崖沙門天の衆ってきた雲が岩になった伝説の巨岩です。その周りには4月上旬に約3,000本の山つつじが美しく咲き誇ることから、ここ雲岩公園は山つつじの名所として有名です。



日本酒 丹後天酒

日本海に面している丹後半島は、豊かな海と山に囲まれ、古来より美味しい食材を育んできた地域です。稲作発祥の地もこの丹後の「三日月田(月の輪田)」であると伝えられ、そのお米で作ったお酒(御神酒)が、伊勢神宮に酒を伝えた起源であるとされています。

海の京都エリアには12の酒蔵があり、各地の水脈から引いた水を使って作られる日本酒は、外国人や女性、若手などバラエティに富んだ杜氏により各酒蔵異なった味わいを感じることのできる日本酒になっています。さらに、このエリアでとれる新鮮な魚や野菜で作った料理とも非常に相性が良く、組み合わせ次第でさらに美味しくいただけます。



海の京都全12蔵



丹後 ちりめん



TANGO OPEN
TANGO KINTO AREA



日本の伝統的な民族衣装「着物」。その生地に使われている絹織物のひとつが「丹後ちりめん」です。丹後は絹織物の一大産地として発展し、周辺地域でも養蚕や製糸業を振興するなど、府北部全体の発展に大きく貢献しました。今でもこの地は和装用白生地の約6割を生産する国内最大の絹織物産地です。このエリアを訪れると、織物の営みが育んだ、住居と機織が一体となった機屋や商家、三角屋根の織物工場の町並みが残っており、機織りの音がどこからか聞こえてきます。ここで作られる生地は、絹糸に強い熱りをかけた生糸を使い、生地に細かい凸凹状の「シボ」があるのが特徴です。しなやかな風合いで発色性に富んでおり、友禅染などによって美しく彩られる着物の生地として定着し、これまでの和装文化を支えてきました。2017年には「300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊」として国の日本遺産に認定されました。約300年に渡る織物の歴史と文化をぜひ体感してみてください。



丹後絹織物工業組合





あなただけのひと味違う「特別」

農家民宿

海の京都で味わう「特別」。そのひとつには農山漁村を丸ごと楽しめる農家民宿があります。「海の京都の広いエリア、1日だけでは観光しきれない!」という方に宿泊しながら「海の京都」を楽しむ方法を教えます!

綾部市や伊根町、京丹後市、福知山市で宿泊でき、様々なタイプの部屋やその土地の料理などを一度に楽しめます。

生活に
「触れる」



自然を

「感じる」



その土地のものを

「食べる」



農家民宿特集



gourmet

特産品の紹介

海の京都おすすめの特産品を
ぜひご賞味ください！



オイルサーディン

鮮度と品質の良いイワシを全て手作業で加工します。綿実油を使用しているため、あっさりとした味わいに、カキの燻製やポタルイカなどの詰め合わせも販売しており、お土産にもピッタリ！



万願寺甘とう

大型肉厚でタネが少ない「万願寺甘とう」は、辛みがほとんどなく、子どもからお年寄りまでどなたにも安心して召し上がっていただけます。



ブランドガニ(間人ガニ、舞鶴かに)

カニ煮が解禁される11月6日から3月20日頃まで、各市町の旅館や飲食店などで味わえる「ズワイガニ」。特に京丹後市の「間人ガニ」と舞鶴市の「舞鶴かに」はブランドガニとして取引されます。また、メスはこの地域で「コッペガニ(せこがに)」と呼ばれ、小さいながら身がしっかり詰まり、濃厚なカニ味噌に加え、甲羅の内外に持っている卵、朱色の内子とプチプチとした食感の外子が最大の魅力です。



岩ガキ・真ガキ

夏は岩ガキ、冬は真ガキ。海の京都エリアで育つ「牡蠣」は山からミネラルを含んだ清水が多く流れ込むことから、エサとなるプランクトンが豊富で身も大きくなります。



丹後とり貝

海の京都エリアで取れる「丹後とり貝」は大きさ8.5cm以上と大個肉厚で柔らかく、深い甘みが特徴。新鮮な「丹後とり貝」をぜひお召し上がりください。



綾部むすび

「京のプレミアム米コンテスト」で地元産コシヒカリが最高金賞を受賞するなど、米どころでもある綾部の美味しいお米を使ったおむすびが、市内各所の飲食店で味わえます。店舗ごとに趣向を凝らした「綾部むすび」は絶品です。



寒ブリ

ブリの日本三大漁場のひとつと呼ばれる伊根町。そこで漁獲される「寒ブリ」は、身が締まり脂がのった最高の味になり、毎冬多くの観光客が舌鼓を打ちます。





天橋立ワイン

天橋立を目の前に望む畑にて栽培した葡萄を使用して作る天橋立ワイン。こだわり抜いて作ったここだけで味わえるワインです。



智恵の餅

天橋立名産「智恵の餅」は元禄3年(1690年)から食べると文殊の智恵を授かるとされるご利益のあるお餅です。つきたての柔らかい餅にこし餡がのったあっさりとした甘さが特徴です。



ジビエ

狩猟によって得た天然の野生鳥獣の肉。山野を駆け巡った天然の肉は、脂肪が少なく引き締まり、栄養価も高い、まさに自然からの贈り物です。



焼き肉

肉のまちとも言われる福知山市。焼き肉店が市内のあちこちにあります。あなたのお気に入りの店をぜひ発見してみてください。



スイーツ

城下町である福知山市には、昔から美味しいスイーツ店が数多くありました。今ではまちのあちこちに老舗や有名パティシエの店があり、和菓子から洋菓子まで楽しむことができます。



まいづる海自カレー

舞鶴市内に在籍する海上自衛隊の艦艇や部隊、第四術科学校のレシピをもとに作られる「まいづる海自カレー」を市内飲食店で味わえます。



丹後ばらずし

「鯖のおぼろ」をはじめ、旬の食材をすし飯の上にのせた郷土料理「丹後ばらずし」。このお寿司は、丹後地方にのみ古くから伝わる、ハレの日のごちそうです。



丹後クラフトビールと自家製ソーセージ

道の駅 丹後王国「食のみやこ」で醸造されている丹後クラフトビール。豊かな味のラインナップは全8種類、国際的コンテストでも賞を獲得しています。あわせて、京丹波県産豚100%を使って製造された自家製ソーセージも人気です。



京丹後フルーツ

京丹後市には、久美浜を中心に、メロンや桃、ぶどう、梨などたくさん果樹園があります。初夏から秋にかけては、新鮮なフルーツを贅沢に使ったフレッシュジュースやフローズンスムージーなどを味わえる、フルーツトレイルも開催しています。



雲竜和紙ランプづくり体験

丹後ちりめんを織るために用いる糸を紡ぐ糸舂(いとわく)にお好みの和紙を貼り付け、自分だけの和紙ランプ作り体験ができます。

- 通年 五瀬創作工房(市瀬町)
 約2時間30分 海の京都DMOツアーセンター(0772-68-1355)



シルク織り体験と 素材こだわりのカフェ

プロの織り手の指導の下、実際に織機を動かしていただけます。体験終了後に、カフェでこだわりの飲み物を優雅な空間をお楽しみいただけます。

※オリジナルグッズのお土産付き

- 通年 smata ibara ショールーム s&cafe(宮津市)
 約30分 海の京都DMOツアーセンター(0772-68-1355)



元伊勢皇大神社～ 天岩戸神社まで三社めぐり

ガイドとともに、元伊勢皇大神社(内宮)、皇受大神神社(外宮)、天の岩戸神社の三社を中心に巡ります。

- 通年(年末年始は休み)
 元伊勢観光案内所に集合(津山市)
 約2時間
 海の京都DMOツアーセンター(0772-68-1355)



天橋立を望む工房で 丹後ちりめん工場見学

300年超の歴史がある丹後ちりめんを製造している首段井公興の工場見学ができます。工場2階のカフェからは天橋立を一望することもできます。

- 通年
 丹波株式会社(市瀬町)
 1時間30分
 海の京都DMOツアーセンター(0772-68-1355)



漆or金継 汁椀に漆の絵付け体験

型紙を使って色漆で自分だけのオリジナル作品を作成できます。陶器物や自由研究作品にもビックリ!

- 通年(木・木曜休) やくの木の漆の館(津山市)
 約1時間30分～2時間
 海の京都DMOツアーセンター(0772-68-1355)



手びねり・ろくろで 自由に陶芸体験

プロの陶芸家の丁寧な指導の下、手びねり・ろくろなどの技法で陶芸体験が楽しめます。

- 3月～11月
 船見工房(京丹後市) 約5時間
 海の京都DMOツアーセンター(0772-68-1355)



黒谷和紙

駿河の伝統的な和紙手すき体験

自身の好みに色付けたオリジナルのはがきを8枚作れます。はがきは乾燥させたのち後日郵送でお送りします。

- 3月～11月 黒谷和紙美術館(津山市) 10分～15分
 海の京都DMOツアーセンター(0772-68-1355)

革職人が教えてくれる!



簡単レザークラフト体験

レザークラフト職人の工夫で丁寧に教え、もらいながら自分だけのレザーグッズを作ることができます。

- 通年 レザークラフト シーラム(京丹後市)
 1時間 海の京都DMOツアーセンター(0772-68-1355)



限定公開!



舞鶴赤れんがガイドツアー

非公開施設(重要文化財)に入れるツアーで旧海軍の軍需品や水雷の保管庫として明治35年頃に建てられた「赤れんが倉庫群」をガイド付きで見学ができます。

- 通年(季節により内容が異なります)
 赤れんが博物館(舞鶴市) 1時間45分
 舞鶴観光協会(0773-77-5400)





天橋立三所詣と二大展望所めぐり

天橋立観光の人気コース。「天橋立」を望む二大展望所や「智恵寺」、「元伊勢神社」、「成相寺」などを巡ります。

日 通年 月 天橋立観光協会(彦根市)
日 約3時間30分 月 天橋立観光協会(0772-22-8030)



快適E-bike&遊覧船ツアー!

バスツアーでは決して体験できない五感で「海の京都」を感じて深く知る。自然・文化の体感と快適さを極限まで追求した日本第一にして最高のE-Bike&舟&車のガイドツアー!

日 3月~11月
月 天橋立・伊勢(彦根市)
日 約5時間
月 海の京都DMOツアーセンター(0772-68-1355)



みんなでワイワイSUP体験!

みんなで気軽にSUP体験を夕日ヶ浦海岸で楽しんでいただけます。時間帯によっては夕日の中でのSUPも!

日 4月~10月 月 夕日ヶ浦海岸(彦根市)
日 約1時間 月 海の京都DMOツアーセンター(0772-68-1355)

京都 すめ 験



海上タクシー(小型遊覧船)

地元の船頭が自分の船でガイドをしながら伊根湾内を風流!船上からは味わえない舟屋の風景との出会いがあります。

日 通年 月 伊根町(伊根町)
日 約10分 月 伊根観光協会(0772-82-0277)

漁師しか行けないスポットで魚釣り

漁師しか知らないスポットへご招待。手ぶらで参加しても本格的な釣りを体験頂けます。

日 5月~11月
月 本郷水産(彦根市) 日 約2時間
月 海の京都DMOツアーセンター(0772-68-1355)



洞窟を巡る丹後半島SUPツーリング

SUPを使って、陸地からは行けない洞窟へあなたをご招待!山崎海岸ジオパークにも選ばれる地形を海からお楽しみください。

日 6月~9月 月 丹後半島(彦根市) 日 2時間~3時間
月 海の京都DMOツアーセンター(0772-68-1355)

フード



舞鶴かまぼこ手作り体験

最高品質の魚のすり身を使った舞鶴かまぼこは、独自の2段階蒸しによるプリッとした食感が人気。アツアツの平てん、焼き立てちくわとともに、舞鶴の一品の手作り体験をお楽しみいただけます。

日 通年(12月10日~1月10日は休み)
月 舞鶴かまぼこ産直組合(舞鶴市)
日 約1時間30分 月 舞鶴観光協会(0773-77-5400)



丹後の郷土料理ばら寿司作り体験

丹後地域ではおめでたい席に欠かせない料理の一つ「ばら寿司」を作る体験です。

日 通年(平日のみ) 月 セントラル・ホテル丹後(彦根市)
日 約1時間 月 海の京都DMOツアーセンター(0772-68-1355)



フルーツ狩り&スペシャルランチ

季節毎のフルーツ狩り体験と丹後王国が誇る京都のブランド豚・牛を使ったスペシャルランチが一緒になったプランです。

日 8月~10月
月 丹後王国(彦根市)
日 約2時間(ランチ込み)
月 海の京都DMOツアーセンター(0772-68-1355)





観光施設ほか



くろまつ・あかまつ・あおまつ



京都丹後鉄道は車窓からの絶景をお楽しみいただける観光型列車「丹後あかまつ号」「丹後あおまつ号」「丹後くろまつ号」を運行しています。どこまでも続く海と、巨石や緑の松が織りなす自然のキャンパス。列車は一旦停車し、車窓からの景色をゆっくりご覧いただけます。

(※「丹後くろまつ号」の料理内容は時季に応じて変更する可能性があります。)

【お問い合わせ】

京都丹後鉄道 TEL 0772-25-2323

<http://trains.willco.co.jp/matsu/>



天橋立傘松公園



「元祖脱のそきの地」傘松公園から見る天橋立は「昇龍観」と呼ばれ、まるで龍が天へと昇って行くかのような形です。

【運転時間】ケーブルカー：9:00～17:00
リフト：9:00～18:00(※12月～2月リフト運休)
(※時季によって運転時間は異なります)

https://www.amano-hashidate.com/kasamatsu_park/



天橋立観光船

宮津～天橋立～の空間を運航する観光船・モーターボートです。天橋立観光船は松並木で繋がる両岸の府中地区と文珠地区を約12分でむすびます。



【運転時間】9:00～17:15(※時季・コースによって運転時間は異なります)

コース
天橋立橋橋
※一の宮橋
宮津橋橋
※一の宮橋
宮津橋橋
※大橋立橋橋



<https://www.amano-hashidate.com/04footwork.html>



伊根湾めぐり遊覧船

伊根湾に沿って舟屋が立ち並ぶ風景の美しさを、海側から見ます。約25分かけて湾内を周遊し、海鳥たちと共に舟屋の景色を楽しみます。



【運転時間】9:00～16:00(※時季・コースによって運転時間は異なります)

<https://www.inewan.com/C2yuransen.html>

【上記3か所お問い合わせ】

丹後海陸交通 TEL 0772-42-0323



天橋立ビューランド

文珠山山上にあり、天橋立を南側から一望できる展望所です。ここから「脱のそき」した時の眺めは「昇龍観」と呼ばれています。山上には、観覧車やサイクルカーなどがあり、小さな子どもから高齢者まで楽しめます。



【営業時間】9:00～17:00(※時季によって営業時間は異なります)

【お問い合わせ】

天橋立総合事業 TEL 0772-22-1000

<http://www.viewland.jp/eigyau/>



海軍ゆかりの港めぐり遊覧船

心地よい潮風を感じながら、護衛艦や造船所など海軍にゆかりのあるスポットを海からめぐる高観コースです。



【出航時間】時季によって、出航時間・便数が異なります。

【所要時間】約30分

【お問い合わせ】舞鶴赤れんがパーク遊覧船窓口
TEL 090-5978-8711

<http://www.maizuru-kanko.net/recommend/cruise/>



道の駅丹後王国「食のみやこ」



甲子園球場8割分の西日本産大穀の道の駅。丹後の食材が楽しめるレストランや貸し切り、セツジやヤギ、大きなリクガメに触れあえる「小さな動物園」、ブルーベリーの収穫体験、天然ラジウム温泉で寛げるホテルも併設し、楽しさ満載。

【営業時間】平日：9:00～17:00/土日祝：9:00～21:00

(17:00以降はレストランのみ営業)

【定休日】火曜日(※季節によって異なります) 【入館料】無料

【お問い合わせ】

道の駅丹後王国「食のみやこ」

TEL 0772-66-3081 <http://tangpoukoku.com/>



atick(アティック)



2024年9月にオープンした舞鶴の新たなランドマーク。1階にはアパレルショップ、アウトドアショップ、カフェや海の京都のお土産も販売しており、2～3階のサウナと展望台では、舞鶴湾を一望することができます。ここだけで買い物も食事も体験もできる施設となっています。

【営業時間】10:00～18:00(年中無休) 【入館料】無料

【お問い合わせ】

atick(アティック) TEL 0773-77-5678

<https://atick.jp/>



すぐに使える ふるさと納税

めぐって、遊んで、応援する 「海の京都コイン」で旅をもっと豊かに

海の京都コインとは

ふるさと納税の返礼品として、寄附額に応じて発行される電子ギフト。
海の京都エリア7つの市町の加盟店でお支払いにご利用いただけます。

返礼品で旅を楽しむ

寄附額の30%がその場で「海の京都コイン」として返礼されます。

例えば、5万円の寄附で1万5千円の海の京都コインをGET!

旅館の宿泊代や海鮮グルメの食事代等にご利用いただけます。

ゆっくり宿泊に



おいしいお食事に



楽しい体験に



使い方は簡単!3ステップ

1

新規登録



スマートフォンで専用サイトにアクセス。「寄附サイトはこちら」を選択し案内に従って新規登録。

2

自治体に寄附



寄附金額を選択しクレジットカードでお支払い手続き。海の京都コインをGET!

3

加盟店で利用



スマートフォンで海の京都コインを表示。利用金額を入力し、画面に電子スタンプを押してもらえば利用完了。

海の京都コインが使えるお店は360店舗以上!

加盟店マップや利用方法の詳細はコチラ →

※年収や世帯構成によって寄附上限額が異なりますのでご注意ください。



海の京都 エリアMAP



- 姫路方面から天橋立まで約2時間10分
- 大阪方面から天橋立まで約2時間20分
- 京都(大山崎JCT)方面から天橋立まで約1時間30分
- 名古屋方面から天橋立まで約3時間
- 敦賀方面から天橋立まで約3時間45分

※記載の所要時間は、交通事情等によって異なります。



海の京都DMO

(一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社)

〒629-2501 京都府京丹後市大宮町口大野226 京丹後市役所大宮庁舎内
TEL:0772-68-5055/FAX:0772-68-5056

「海の京都」の情報はコチラから

<https://www.uminokyoto.jp>



「海の京都観光圏」観光案内所

- 天橋立観光協会/TEL:0772-22-8030
- 京丹後市観光公社/TEL:0772-72-6070
- 舞鶴観光協会/TEL:0773-75-8600
- 福知山観光協会/TEL:0773-22-2228
- 綾部市観光協会/TEL:0773-42-9550
- 伊根町観光協会/TEL:0772-32-0277
- 与謝野町観光協会/TEL:0772-43-0155